

**令和 8 年度広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進業務
公募型プロポーザル選定委員会（議事要旨）**

項 目		内 容
1	日 時	令和 8 年 4 月 2 日（木）～ 4 月 9 日（木）
2	場 所	書面審査のため、各委員に持ち回り
3	出席委員	・ 畠 正和（広島県 商工労働局 環境・エネルギー産業課長） ・ 出射 太（広島県 商工労働局 自動車・新産業課長） ・ 奥野 弘展（広島県 商工労働局 県内投資促進課長） ・ 秋山 日登美（広島県 環境県民局 環境政策課長） ・ 吉野 英城（広島県 総務局 施策形成・広報担当部長（兼）総務局 施策形成支援チーム担当課長）
4	議 題	令和 8 年度広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進業務の企画提案内容の審査
5	担当部署	広島県 商工労働局環境・エネルギー産業課
6	開催方法	持ち回り
7	議事内容	1 審査方法 審査は提案書の内容により、各選定委員が評価基準に基づき、採点表のとおり採点した。 各委員の採点表の評価値合計を集計した結果、総合値が 6 割を超えていたため、最優秀提案者を公益財団法人 中国地域創造研究センターに決定した。 2 審査対象者（最優秀提案者：(◎)） A 社 公益財団法人 中国地域創造研究センター (◎) 3 審査結果 (1) 審査対象者の評価値 別紙のとおり (2) 提案者に対する主な意見 【遂行能力】 ・ 県内高校・大学への講師派遣の実績があり、学校のネットワークも豊富に有している。 ・ CR のみならず、半導体などの産業分野に関する知見を幅広く有している。 ・ 県内外の大手・中小企業や行政等とのネットワークを有しており、プロジェクトの早期実現に期待できる。 【企画提案】 ・ 大企業、県内中小企業を巻き込んだ地産地消のワーキングの組成が提案されており、効果が期待できる。 ・ 具体的な社会実装という志高いミッションに向けて、関係企業・研究機関に響くアプローチとなっている。 ・ 過去の実績を踏まえ、最新情報の提供とマッチングのための交流会・フィールドワークを提案しており、多くの集客が見込まれる。 【総括意見】 ・ 国・他県との幅広いネットワークに加えて、県内製造業・中小企業への波及、次世代教育の拡大を含めた提案内容になっており、円滑な業務運営が期待できる。